国際ロータリー第2630地区東海北陸道グループ

美濃ロータリークラブ2017–'18 活動報告

美濃ロータリークラブは、長良川中流域に位置する歴史と文化に育まれた岐阜県美濃市に活動拠点を主とするクラブであります。
伝統的な地場産業である本美濃紙が、ユネスコ無形文化遺産に登録され、多くの観光客が訪れています。他にも、清流長良川の鮎が世界農業遺産。曽代用水が世界かんがい遺産と、世界遺産が三つになりました、
当クラブは岐阜県下４番目に創立され、伝統のあるクラブであります。

奥様同伴浴衣夜間例会

７月14日、奥様同伴で浴衣例会を行いました。
この時期は梅雨どきで、今年はゲリラ豪雨で大きな被害が出た地域がありました。
この地区は運よく何ごともなく、浴衣例会を開催することができました。楽しいひと時でした。

３,000回記念例会

10月６日、昭和31年４月に美濃ロータリークラブが創立されて以来、例会を重ねてまいり3,000回目を迎えました。
職場例会と共催して観光ヤナ「みやちか」さんを訪問しました。
会員の内々のお祝いとして夜間例会としました。

ロータリー財団補助金事業例会

11月25日、26日
25日、夜間例会
　講演：一 木 猛 彦　先生（剣道教士８段）
26日、剣道実技指導
　実技指導：近 本　巧　先生（剣道教士７段）
美濃市剣道スポーツ少年団育成連合会の役員、会員とその保護者、OB、OG他を招いて２日間開催いたしました。

美濃ロータリークラブ
Since　1956

200%に拡大してください